

2025年度 法学研究所主催 公開講座

法学・政治学の観点から見る 大学生ボランティア活動の実践

第1回 香川大学における「さめき再犯防止プロジェクト」* の取り組みについて

* 令和5年 安全安心なまちづくり関係功労者内閣総理大臣表彰 受賞

講師

平野 美紀 (香川大学副学長、法学部教授)

開催日

10月11日 (土)

会場

専修大学神田キャンパス
5号館6階561教室

時間

15:00～17:00

第2回 神奈川県警における「大学生少年サポーター」 および「神奈川防犯シーガル隊」の活動について

講師

小野 衣里子 (神奈川県警察本部生活安全総務課警部補)

須山 直門 (神奈川県警察本部少年育成課副技幹)

川畑 晶平 (神奈川県警察本部少年育成課技師)

開催日

11月29日 (土)

会場

専修大学神田キャンパス
5号館6階561教室

時間

14:00～16:00

※講座終了後、神奈川県警察本部により、神奈川県警での仕事の紹介や、採用に関する説明を行う機会を設けております。

第3回 少年の安全なネット利用を支える東京都の取り組み ～ファミリeルール大学生ファシリテーターによる活動～

講師

上原 高之 (東京都都民安全総合対策本部ネット安全利用推進担当)

山本 啓史 (東京都ファミリeルール事務局統括マネージャー)

開催日

12月13日 (土)

会場

専修大学神田キャンパス
1号館1階101教室

時間

14:00～16:00

【参加方法】 参加無料・事前申込不要

【お問い合わせ】 法学研究所事務局 (houken@isc.senshu-u.ac.jp)

講座の趣旨

専修大学法学研究所では、社会で生じる問題や社会的関心が高い課題を市民の皆さんとともに検討する機会として、毎年公開講座を開催しております。2025年度は「法学・政治学の観点から見る大学生ボランティア活動の実践」とのテーマで全3回の講座を開催いたします。この講座については、大学生が参加するボランティア活動に焦点を当て、大学生の社会活動への参加の意義を分析することを通じて市民活動のあり方を検討していくとともに、大学生の将来設計支援という観点から、有意義な社会経験の機会としてのボランティア活動への参加のあり方を探求することを目的とするものであります。

第1回では、香川大学の平野美紀副学長・法学部教授をお招きし、「香川大学さめき再犯防止プロジェクトPROS（Prevent Re-Offense Sanuki）」の活動についてご紹介いただきます。このプロジェクトについては、犯罪に強い社会の実現のため、安全安心なまちづくりの推進に関し、顕著な功績又は功労のあった個人又は団体を表彰し、もって安全安心なまちづくりに関する優れた取組を広く普及することを目的として実施されている「令和5年安全安心なまちづくり関係功労者」に選出され、令和5年10月12日（木）には首相官邸において開催された「令和5年安全安心なまちづくり関係功労者表彰式」に招待されるなど、全国的にも注目される学生活動が実施されているものであります。当日は平野氏より、活動内容の紹介や大学生の活動に対する大学の支援のあり方、大学生の将来設計への影響などについてご講演いただきます。

第2回では、神奈川県警察本部が県内の大学生とともに活動している「大学生少年サポーター」及び「神奈川防犯シーガル隊」の取り組みについてご紹介いただきます。

「大学生少年サポーター」活動においては、少年と年齢が近い大学生が問題や悩みを抱えた少年たちの相談相手になるなどし、少年の立ち直りを支援する活動に当たっております。

「神奈川防犯シーガル隊」では、神奈川県内において大学生が神奈川県警と連携し、防犯キャンペーンや防犯パトロール等の防犯活動に従事しております。当日は神奈川県警の職員の方に大学生が参加する活動の実際や意義についてご講演いただくほか、大学生ボランティア活動への参加が進路設計に大きな影響を及ぼし警察職員の道を歩まれた神奈川県警職員の方にもご自身の経験から考える大学生ボランティア活動の意義についてお話しいただきます。このほか実際にこれらのボランティア活動に参加している大学生にも活動に参加する意義についてコメントいただきます。

第3回では、東京都都民安全対策本部が所管となり、子供たちがSNS等で被害に遭わないための知識を身に付けるための講座を開催する「青少年を被害から守ろう ファミリエール」活動のなかで実施されている「大学生と考えるグループワーク」の取り組みについてご紹介いただきます。当日は東京都都民対策本部の職員の方から「ファミリエール」活動や「大学生と考えるグループワーク」の取り組みについてご紹介いただくほか、担当講師により大学生が講座に参加する前に受講する「養成講座」での講習内容をご紹介します。また実際に大学生ファシリテーターとして都内の小・中・高を訪問し、児童や生徒とともにSNS被害の防止のための取り組みなどについて考えるグループワークに参加した大学生からも活動参加の意義についてコメントしていただきます。

各講座とも大学生が熱心に参加しているボランティア活動の実際を紹介する充実した内容となっており、今後の若者の社会参加や市民活動のあり方を検討するうえでも極めて有意義な企画となっております。公開講座についてはどなたでもご参加いただけますので、是非足をお運びください。多くの方のご参加をお待ちしています。